

当院回復期リハビリテーション病棟に入院（転入）された脳血管疾患の患者様へ
（診療録情報を用いた研究実施のお知らせ）

研究課題名： 回復期リハビリテーション病棟入院（転入）時の Functional Independence Measure（FIM）を用いた脳血管疾患患者様の在宅復帰予測に関する調査

当院では、上記の研究を実施しております。この研究は、過去に当院の回復期リハビリテーション病棟に入院（転入）された脳血管疾患の患者様の診療記録（カルテ）を匿名化した上で分析し、入院（転入）後早期の日常生活の自立度が、ご自宅への退院とどのように関連しているかを調べるものです。

本研究へのご自身の情報の利用を希望されない場合は、大変お手数ですが下記の連絡先までお申し出ください。ご連絡がない場合は、ご了承いただいたものとして慎重に取り扱わせていただきます。研究への情報利用を拒否された場合でも、今後の診療等において患者様が不利益を被ることは一切ございません。

【研究の詳細】

研究の対象となる方:

2024年1月1日から2024年12月31日までの期間に、当院回復期リハビリテーション病棟へ入院（転入）され、脳血管疾患等リハビリテーション料を算定された脳血管疾患の患者様（主たるリハビリテーション対象が脊髄疾患等の場合を除く）。

研究の目的:

脳血管疾患で回復期リハビリテーションを受けられる患者様が、入院された初期の段階で、日常生活の自立度（Functional Independence Measure、以下 FIM という指標で評価される運動機能と認知機能の点数）がどの程度であれば、ご自宅への退院が見込めるのか、その目安となる点数（カットオフ値）を明らかにすることを目指しています。この研究で得られた知見が、今後の患者様へのより個別化されたリハビリテーション目標の設定や、円滑な退院支援計画の立案に役立つことを期待しております。

研究の方法・期間:

上記の対象となる患者様の診療記録から、年齢、性別、発症前の生活状況、病型、入院（転入）後早期に評価された FIM の点数、退院時の状況（ご自宅へ退院されたかなど）といった情報を収集させていただきます。これらの情報を統計的に分析し、入院（転入）後早期の FIM の点数とご自宅への退院との関連性を調査します。この研究は、既に診療のために記録されている情報のみを使用するため、患者様に新たにご来院いただいたり、追加の検査やアンケートをお願いしたりすることは一切ございません。また、患者様に費用が発生することもございません。研究の実施期間は、倫理委員会承認後から2026年3月31日までを予定しております。

個人情報の取り扱いについて（当院における研究データの取り扱いについて）:

収集させていただく診療記録の情報は、お名前、住所、電話番号など、患者様個人を直接特定できる情報は一切含めません。代わりに、研究用の番号や記号に置き換える作業（匿名化）を行った上で、データとして厳重に管理し、統計的な分析にのみ使用します。この研究は、国が定めた倫理指針（「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」等）および当院の倫理規定に基づき、個人情報保護に最大限配慮して実施されます。研究の成果は、学会発表や学術雑誌などで公表されることがありますが、その際も個人が特定できる形で情報が公開されることは一切ありません。

研究への参加と拒否について:

この研究へのご自身の情報の利用は、患者様の自由意思に基づいています。もし、ご自身の情報がこの研究に利用されることを希望されない場合は、下記の拒否期限までにお申し出ください。お申し出いただいた場合、患者様のデータは研究利用から確実に除外いたします。情報利用を希望されない場合でも、患者様が今後の診療において不利益を被ることは一切ありません。ただし、研究結果が既に論文等で公表されてしまった後など、タイミングによってはお申し出に対応できない場合があることをご了承ください。

【お問合せ等について】

この研究に関してご不明な点やご心配なこと、あるいはご自身の情報の利用を希望されない場合は、お手数ですが下記までご連絡くださいますようお願い申し上げます。

【連絡先】

医療法人讃和会

友愛会病院

〒559-0006 大阪市住之江区浜口西 3-5-10

FAX：06-6672-3692 （代表メールアドレス：soumu@sanwakai.jp）

研究責任者：リハビリテーション科 科長代理 神谷 太輔

実務責任者：リハビリテーション科 理学療法士 日高 慧大

研究への情報利用に関する拒否の申出期限：2026年3月31日